

備前市 事務事業 評価表

(平成17年度事業)

事業名	日生最終処分場維持管理事業		コード	市民福祉課 環境衛生係
			01-01-14-11	担当者 坂本基道
事業実施期間	平成8年度～			
	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目	生活しやすいまちづくり		
	小項目	ごみ処理		
	施策	現有施設の延命化		

事業について	
目的	一般廃棄物の焼却灰、残渣等を適正かつ円滑に処理することにより、生活環境の保全につなげる。
対象 (誰のために)	一般廃棄物の処理を必要とする、日生地域の市民・市内事業者
内容	最終処分場の維持管理及び施設改修を行う。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	19年度 回数など (単位)
埋立量	338 t	t	t
埋立量	568 m ²	m ²	m ²
残容量	9,039 m ²	m ²	m ²
計画埋立量	15,554 m ²	m ²	m ²
埋立進捗率	3.65 %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	10,134	国県補助金		直接事業費		国県補助金		直接事業費		国県補助金	
	人件費	4,610	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	市債			市債		市債		市債		市債		
合計	14,744	一般財源等	14,744	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.55 人		0 人		0 人		0 人	
結果指標①	結果指標名	埋立量						
	結果指標量	568						
	単位	m ²						
	対前年比	—		0.00%		#DIV/0!		
結果指標②	事業費	14,747,000 円		円		円		
	単位当たりコスト①	25,963 円		円		#DIV/0! 円		
	結果指標名							
	結果指標量							
	単位							
	対前年比	—		#DIV/0!		#DIV/0!		
	事業費	円		円		円		
	単位当たりコスト②	円		円		円		

事業の成果			
成果指標名	埋立量	式又は説明	ごみの減量化を促進し、毎年度埋立量を550立方メートルに抑え、施設の延命化を図る
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	568	#DIV/0!	#DIV/0!
対前年比	—	0.00%	#DIV/0!
到達目標値	500m ²	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 廃棄物処理及び清掃に関する法律第8条
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	本水処理施設は、薬品処理を行うため設備によっては、耐用年数よりも早く老朽化する傾向があり、設備の各所で不具合が生じている。計画的に補修するとともに、抜本的な対策を検討する必要がある。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度 結果指標量①	結果指標量②
目標値	550m ²

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	施設の計画的な維持補修	H18～	施設維持管理費のコスト削減
有効性	延命化の実施	H18～	快適な生活環境の維持

事業の目的、対象、内容を考えているが、目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。

現在の最終処分場は平成8年度に建設され、委託業者によって適正な水質管理、効率的な施設管理がされている。

水処理施設は老朽化が激しく、耐用年数を経過した設備が多いため、施設の延命のためにも継続的に維持補修が必要である。